

社協情報

# ふれあい

## 福智町社会福祉協議会

- |                |   |             |   |
|----------------|---|-------------|---|
| ・ 赤い羽根共同募金はじまる | 2 | ・ 社協の事業報告   | 7 |
| ・ 福智町ボラ連が発足    | 4 | ・ 社協からのお知らせ | 8 |
| ・ 小地域福祉活動を考える  | 6 | ・ 編集後記      | 8 |



子どもボランティア教室（ワークキャンプ・有料老人ホーム藤の里訪問）

とどげよう みんなであつめた思いやり (平成19年度 赤い羽根キャッチフレーズ)

# 赤い羽根共同募金はじまる

今年も10月1日より12月31日まで全

国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されます。共同募金は国や市町村ではなく、共同募金会という民間の団体によって、都道府県を単位におこなわれています。福岡県では、福岡県共同募金会がその運営にあたっていきます。

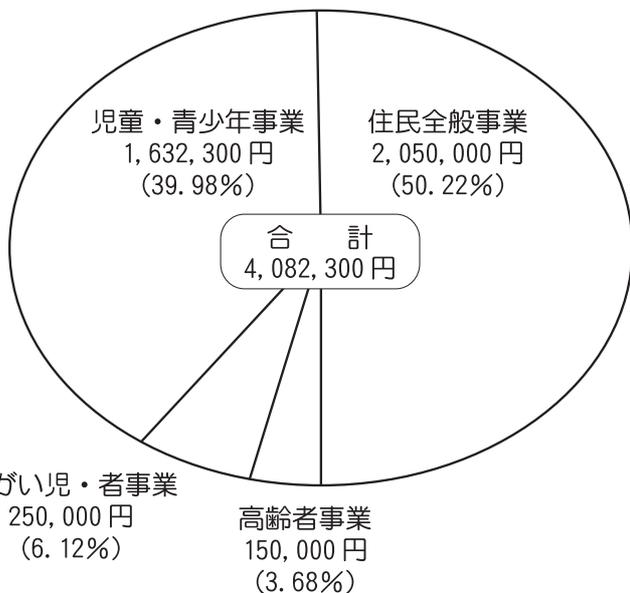
福智町では、福岡県共同募金会福智町支会として事務所を福智町社会福祉協議会内に置き、共同募金運動をおこなっています。福智町内でお寄せいただきました募金は、いったん福岡県共同募金会に集められ、配分金という形で次年度に福智町支会へ戻ってきます。

昨年、福智町支会には529万7586円の募金をお寄せいただき、その内406万700円が、今年度福智町支会に配分されさまざまな事業に使われています。

## 共同募金会福智町支会の配分金事業

平成17年度の共同募金運動で集められ、平成18年度に配分された408万2300円は、次の事業に使われました。

平成17年度 共同募金配分金事業内訳  
(平成18年度実施事業)



### 住民全般事業

- ・子育てサロン日本語教室の開催
- ・住民福祉講座の開催
- ・社協だより「ふれあい」の発行
- ・ホームページの作成
- ・ボランティア活動推進事業

### 高齢者事業

- ・生きがい・健康・交流事業
- ・ふれあい福祉箱の配布

### 障がい児・者事業

- ・フレンドシップツアーの開催

### 児童・青少年事業

- ・福祉教育読本の配布
- ・小中学生ボランティア事業
- ・学童保育事業





←ふれあい健康ウォーキング  
(生きがい・健康・交流事業)

平成18年10月29日(日)に開催しました。主に高齢者の方を対象に健康増進・要介護状態への進展の防止・閉じこもり防止を目的としています。



↑社協情報「ふれあい」・  
社協だより「きずな」の発行  
(住民全般事業)

毎月きずなだよりを、また年3回ふれあいを発行し、福祉の情報をお伝えしています。



↑福智町住民福祉講座の開催 (住民全般事業)  
平成18年11月19日(日)に同和対策研修センターにて開催しました。住民の方を対象に福祉の啓発、また著名人との交流を目的としています。



↑福祉教育読本「ともに生きる」配布  
(児童・青少年事業)

毎年、小学校5年生全生徒に福祉教育読本を配布しています。



赤い羽根共同募金は地域の皆さまのご協力のもと、戸別募金、街頭募金、会社募金、学校募金、設置募金、職域募金にて集められます。今年もどうぞ皆さまの「やさしさ」をお寄せ下さい。

共同募金に関する詳細の情報は、赤い羽根共同募金ホームページ <http://www.akaihane.or.jp/> でご覧になれます。

# ひろげようボランティアの輪

## 福智町ボランティア連絡協議会が発足

### ボラ連発足式を開催

昨年より発足に向けて準備委員会で協議を重ねてきた「福智町ボランティア連絡協議会」。平成19年7月8日（日）に発足式をおこないました。

当日は、ボラ連加盟団体の代表者による、それぞれの団体紹介を

はじめ、福岡県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員長、古谷信一氏が「ボランティア活動の現状……これからの福智町に求められる活動とは」と題し、講演をおこないました。



### 福智町ボランティア連絡協議会（ボラ連）とは？

福智町のボランティア及びグループ・団体の連携及び共働により、共に生き・共に育む地域社会づくり並びにボランティアの育成と活動への参加を推進することを目的としています。

現在21団体（会員数322名）が加盟しています。2ヶ月に一度、それぞれの団体の代表者で定例会をおこない、情報交換や、ボラ連主催の行事の検討等をおこなっています。

町広報誌9月号におきまして、社協より町へ資料を提供したときに古い資料を渡してしまい、紹介された福智町ボランティア連絡協議会の加盟団体一覧表において、1団体記載もれがあり、団体の皆さまにご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。

ここでその団体の紹介をいたします。

団体名：幸の会

代表者：磯崎 正栄

設立：平成12年4月1日

会員数：50名

活動内容：アルミ缶や古紙を回収し町をきれいにするとともに、それを換金して福祉施設や社会福祉協議会へ寄附をして、地域福祉活動へ役立ててもらおう。

# 参加者募集！

福智町ボランティア連絡協議会主催

## 彦山川・中元寺川 河川敷清掃活動

一般の方の参加者を募集します！！

住民の皆さまに、町や川をきれいにするに対して興味を持ってもらい、またこのことがきっかけとなり、「住民の方々がボランティア活動へ参加する機会につながれば」という思いで、福智町ボランティア連絡協議会が主催して、彦山川・中元寺川の清掃活動を実施します。赤池、金田、方城のそれぞれの地点から出発し、河川敷の清掃をしながら、彦山川と中元寺川の合流地点を目指します。

私たちと一緒に汗をかいて、ボランティア活動の喜びを味わってみませんか？

日時：平成19年10月14日（日） 8：30～10：00（終了予定）

コース：3コースの中からお選び下さい。

上野橋 → 合流地点

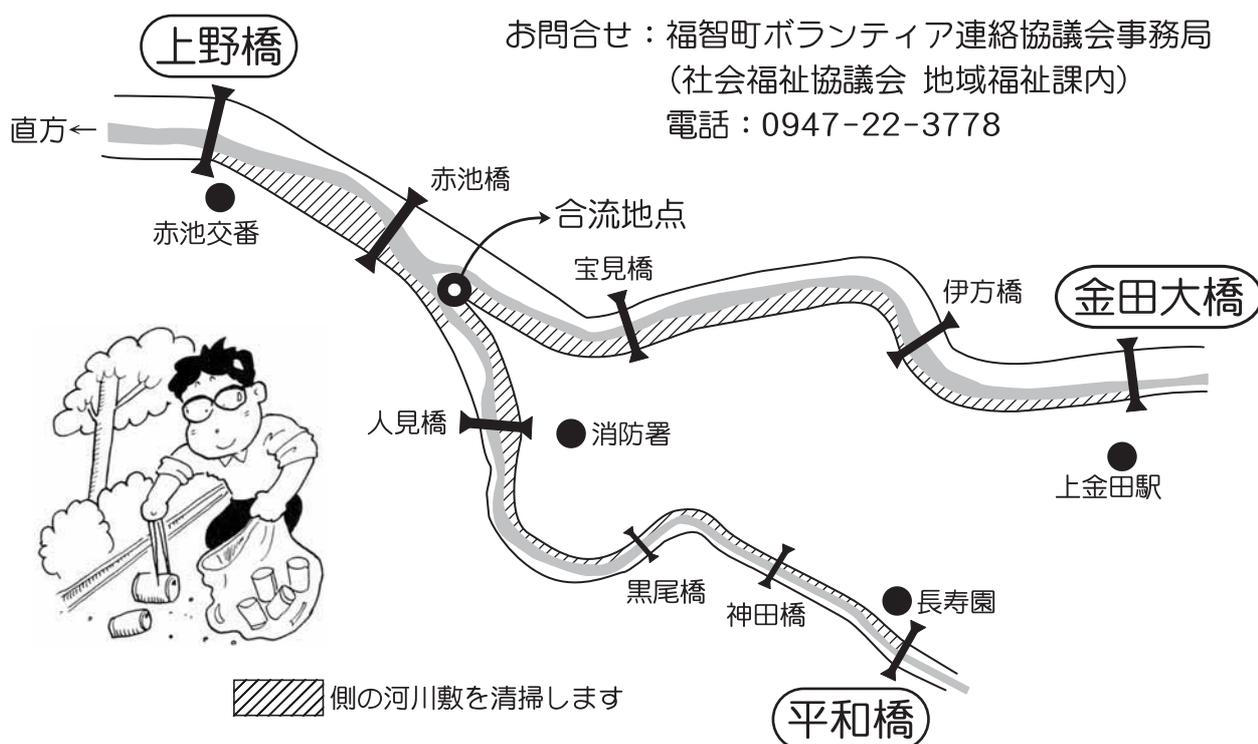
金田大橋 → 合流地点

平和橋（長寿園下） → 合流地点

持ってくるもの：

軍手、トング（火ばさみ）

※トングはいくつかは準備しますが、持っている方はご持参下さい



## 小地域福祉活動を考える（その3・今と昔の地域）

情報化社会といわれる現代社会、地域の方々との交流が以前に比べて希薄となり、一人で生活する部分が多くなってきたように思えます。

たとえば……子育てで悩んでいて、どう

していいかわからない。

そこでインターネットで

情報を入力し、ネット上の

掲示板で悩みを相談する。



昔なら、「子育てのことなら隣のおばさんに聞いたらよく分かる」とか、「家のちよとした修理なら向かいのおじさんに頼んだらいいよ」とかお互い助け合いのルールみたいなのがあったと思います。

皆さんは、上記の「たごえ」のような状況についてどう感じますか？ ちよっと寂しくありませんか？

これはあくまでも一例で、高齢者の問題に関することや、障がい者の問題に関する事など、地域で生活するみなさんにおいて、これに似たことが多くあると思います。

現代は、インターネットの普及により一人でも生活できる部分が多くなってきました。しかし誰とも交流せず生活していることが、今の多くの社会問題を発生させているのではないのでしょうか？

時代を逆行しようということではありませんが、昔ながらのよい部分を思い出し、「困ったときはお互いさま」、「向こう三軒両隣」を復活させ、地域で支えあう活動（小地域ネットワークづくり）を進めてみませんか！

この記事をご覧ください。

**「私どもの地域でも福祉問題があり困っている」、「私どもの地域でも地域の連帯感を強めたい」**



と思われる地域の方々、福智町社会福祉協議会・地域福祉課までご連絡下さい。

職員が出向いて、地域のよりあい等で小地域ネットワークづくりについての説明をさせていただき、のちに区内組織に福祉部会・福祉委員さんを設置し、地域福祉を推進していただきたいと思います。

●福智町社会福祉協議会・地域福祉課

電話 22-3778



# 社会福祉協議会の事業報告

そだてよう福祉の心 ひろめよう福祉の輪

## 福智町合同慰霊祭を開催

8月25日(土)17時30分より福智町中央公民館金田分館大研修室にて、平成19年度福智町合同(戦没者・炭坑殉職者・物故者)慰霊祭を開催しました。

今年で62回目の終戦の日を迎えた日本。戦争により多くの方のかけがえない命を失いました。その大きな犠牲の上に今日の日本が築かれたことを私たちは忘れてはなりません。福智町でも約950人もの方が戦争の犠牲となっています。

また、日本の近代化を支えた筑豊炭田。日本の石炭の半分以上を供給してきました。しかしエネルギー革命の波にのみ込まれ、昭和40年頃には、ほとんどの炭坑が閉山してしまいました。福智町では大正3年に687人の犠牲を出す方城炭坑の国内最大の事故が起こりました。またその他の炭坑でも爆発事故や落盤事故で多くの方々の方が亡くなりました。



戦争の犠牲となり、また日本の近代化を支えてきた炭坑で亡くなられた先輩方、今日の福智町を築き上げた先輩方に敬意を表するとともに、心より追悼の意をささげるため、合同慰霊祭において、114名の出席者の方が献花をおこないました。



## 子どもボランティア教室 ワークキャンプを開催

9月16日～17日、連休を利用して、福智町中央公民館方城分館と金田ふれあい塾において、子どもボランティア教室ワークキャンプをおこないました。町内中学生・小学生40人が参加し、「たくさんの人とふれあおう」を目標に、1泊2日を過ごしました。参加した子どもたちは、他校の子どもたちと友達になったり、老人ホームのお年寄りと会話したりしながら、「ふれあい」を楽しんでいる様子でした。



今後子どもボランティア教室をおこなっていきます。お知らせは学校にてプリントを配布します。多くのこともたちの参加をお待ちしています。

## 学童保育「かえるの学校」 を開校しました。

7月23日～8月24日まで、赤池地区において学童保育「かえるの学校」を開校しました。45人の小学校1年生から4年生が、元気に夏休みを過ごしました。



ヤフードームバックステージツアー

## 参加者募集！

# ふれあい健康ウォーキングのお知らせ



主に高齢者の方を対象に、健康増進・要介護状態への進展の防止、閉じこもりの防止、心身のリフレッシュを目的に開催します。日常生活であまり運動ができていない方、健康のために運動をしたいと思っている方、参加してみませんか？

日時：平成19年10月21日（日）9：30集合 10：00出発  
※雨天の場合は28日（日）に順延します。

対象者：福智町在住または福智町に勤務されている方

人数：350名（定員になりしだい締め切ります）

集合：方城地区……方城福祉会館前

金田地区……金田社会福祉センター前

赤池地区……コスモス保健福祉センター前

申込み・問い合わせ：（申込み締切 10月15日）

福智町社会福祉協議会 方城事業所 TEL：22-3778

〃 金田事業所 TEL：22-6631

〃 赤池事業所 TEL：28-4646



平成18年度 ふれあい健康ウォーキング

## 福智町社会福祉協議会の ホームページができました！

9月1日よりホームページを立ち上げました。

福祉バスの時刻表、心配ごと相談の日程をはじめ、社会福祉協議会の事業の情報などをご覧になれます。

また、福祉に関する相談もメールにて受け付けています。どうぞ「お気に入り」に登録の上、ご利用下さい。

ホームページのアドレス

<http://wel-fukuchi.net/>



### 福祉サービス係より

これまで社協のおこなう配食サービスにと、大勢の方から食材のご寄附をいただきました。皆さまの食材はお弁当となり高齢のご利用者の方々に届けられています。有難うございました。

また、食材のご寄附がありましたら、福祉サービス係（22-3778）までご連絡下さい。



### 編集後記

これまで夏休みにおこなっていた子どもボランティア教室のワークキャンプ。気候のよい9月に日程を変えたところ、申込みが殺到。宿泊の関係上、すべての子どもを受け入れることができず、残念な思いをした子どもも多かったのではないのでしょうか。

子どもボランティア教室では、ボランティア活動を中心に、「やさしさ」をもてる人になってもらいたいと思っています。キャンプは年1回ですが、教室はまだおこないます。参加をお待ちしています。（高橋）

### 社協情報 ふれあい 第5号

平成19年10月発行

編集 福智町社会福祉協議会 地域福祉課

〒822-1211

所在地 福岡県田川郡福智町伊方4491番地2

電話 0947(22) 3778

ファックス 0947(22) 5295

<http://wel-fukuchi.net/>